

# 世界中の女の子に笑顔を。

～わたしの未来は、私が決める～

わたしは 13 歳、学校に行けずに花嫁になる。

プラン・ジャパン著、久保田 恭代著、寺田 聡子著、  
奈良崎 文乃著  
合同出版 2014.10 <367.2>

「女の子だから学校に行けない」「女の子だから家事使用人として労働させられる」…。国際 NGO プランの一員であるプラン・ジャパンのメンバーが、世界各地で知り合った女の子たちをとりまく困難な状況を伝える。

貧しい国で女の子として生きるということ

遊タイム出版編、プラン・ジャパン編集協力  
遊タイム出版  
2010.8 <367.2>

貧しい国に女の子として生まれるということ。それは過酷な毎日へのチャレンジ。しかし、そんな現実の中でも彼女たちは、しっかりと自分の足で歩みを続けている…。開発途上国の女の子たちの5つの物語。写真も豊富に掲載。

## 世界女の子白書

電通ギャララボ編、ジョイセフ監修・協力  
木楽舎  
2013.9 <367.2>

世界の女の子の真実に目を向けてみましょう。恋愛、健康、結婚などに関する途上国の女の子の真実を日本との比較で見るほか、データで知る世界の女の子、人生の先輩女子との座談会等を収録。書き込みページあり。

## ルワンダ ジェノサイドから生まれて

ジョナサン・トーゴヴニク写真・  
インタビュー、竹内 万里子訳  
赤々舎  
2010.9 <369.4>

フツの民兵によるジェノサイド(集団殺害)で性的暴力にあった女性たちは、そこから生まれた子供たちを抱え、過酷な苦悩を生き、それに伴う様々なトラウマと闘い続けている。インタビューと写真でその現実を伝える。



- 世界中から人身売買がなくなるのはなぜ? 小島 優著、原 由利子著：合同出版 <368.4>
- 国際関係のなかの子どもたち 初瀬 龍平編著、松田 哲編著、戸田 真紀子編著：晃洋書房 <369.4>
- 世界の女性をエンパワーする 100 の方法 ベッツィ・トイチュ著、松本 裕訳：英治出版 <367.2>
- Because I am a Girl わたしは女の子だから ティム・ブッチャー著、グオ シャオルー著、ジョアン・ハリス著、キャシー・レット著、デボラ・モガー著、マリー・フィリップス著、アーヴィン・ウェルシュ著、角田 光代訳：英治出版 <933.7>
- 妹は 3 歳、村にお医者さんがいてくれたなら。 国境なき医師団日本編著：合同出版 <329.3>
- わたしはマララ マララ・ユスフザイ著、クリスティーナ・ラム著、金原 瑞人訳、西田 佳子訳：学研パブリッシング <289.2>
- ある奴隷少女に起こった出来事 ハリエット・アン・シェイコブズ著、堀越 ゆき訳：大和書房 <289.3>
- 世界がもし 100 人の村だったら 完結編 池田 香代子編、マガジンハウス編：マガジンハウス <304>

## 情報ライブラリー ご利用案内

◆このほかにも、たくさんの所蔵があります。また貸出中の図書は予約することができます。  
くわしくは、情報ライブラリーまでお気軽にお問い合わせください。



〒030-0822 青森市 中央 3 丁目 17-1 TEL:017-732-1024 FAX:017-732-1073  
利用時間 9:00~19:00 (日曜・祝日は 17:00 まで) \*休館日 水曜日・年末年始・図書整理日

青森県男女共同参画センター及び青森県子ども家庭支援センターは指定管理者青森コミュニティビジネス㈱が受託・運営しています。